

NECの歴史

時代の要請に応え、社会価値を創造してきた125年以上の歴史

1899年 第1の創業

「ベタープロダクツ・ベターサービス」

1899年の創業以来、NECは「ベタープロダクツ・ベターサービス」という創業の精神のもとで技術を磨き続け、お客さまや社会にさまざまな価値を提供してきました。

事業内容は当時から変わっているものの、この精神は私たちのDNAとして受け継がれており、お客さまや社会により良い価値を届けるための原動力となっています。

1977年 第2の創業

C&C宣言：コンピュータと通信の融合

NECは1977年、米国で開催された「インテルコム77」において、「C&C(コンピュータと通信の融合:The Integration of Computers and Communications)」のコンセプトを提唱し、当時、極めて先進的な考え方として受け止められました。

これを機に、NECは通信機器とコンピュータを製造する企業から、日本の情報通信産業の担い手へと進化を遂げていきます。

2013年 第3の創業

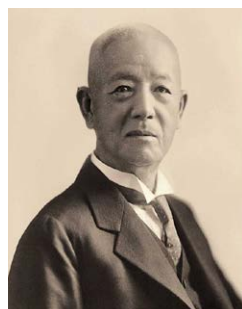
社会価値創造型企業への変革

2013年、NECは「C&C」のコンセプトをもとに社会における自身の存在意義を再定義し、「社会価値創造型企業」への変革を宣言しました。ICTを活用した高度な社会インフラを提供する事業に経営資源を集中し、さらに社会課題の解決を会社の成長機会ととらえ、新たなビジネスモデルを確立していく。変革に込められた思いは、私たちのPurpose(存在意義)にも反映されています。

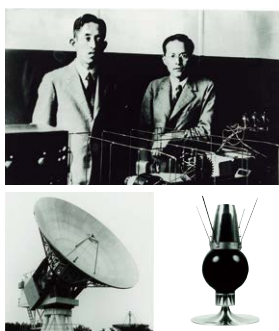
- 1899年 日本電気株式会社設立
- 1928年 昭和天皇即位の大典で写真電送に成功
- 1954年 コンピュータの研究開発に着手
- 1958年 国産初のトランジスタ式電子計算機を完成
- 1964年 東京オリンピック国際衛星中継
- 1970年 日本初の人工衛星「おおすみ」
- 1971年 全自動郵便処理システム

- 1982年 16ビットパソコン「PC-9801」を発売
- 1987年 光海底中継器の製造を開始
- 2002年 世界最高速のスーパーコンピュータ「地球シミュレータ」
- 2007年 超小型マイクロ波通信システム「パソリンク」が世界シェア1位を達成
- 2009年 顔認証No.1*
- 2010年 小惑星探査機「はやぶさ」が地球に帰還

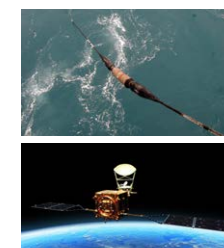
- 2015年 マイナンバー制度の運用開始に貢献
- 2016年 生体認証ソリューション累計70カ国へ導入
- 2019年 最新AIを活用した創業事業に本格参入
- 2020年 「はやぶさ2」ミッション完遂の偉業に貢献
- 2021年 東京2020オリンピック・パラリンピックの安全・安心な大会運営に貢献
- 2023年 光海底ケーブルシステムで世界最高水準800Gbps伝送の長距離化に成功
- 2023年 日本市場向け生成AI「cotomi(コトミ)」を開発・提供開始



創業者 岩垂邦彦



* 米国立標準技術研究所 (NIST) による顔認証ベンチマークテストでこれまでにNo.1を複数回獲得
<https://jpn.nec.com/biometrics/evaluation/index.html>
 ※ NISTによる評価結果は米国政府による特定のシステム、製品、サービス、企業を推奨するものではありません。

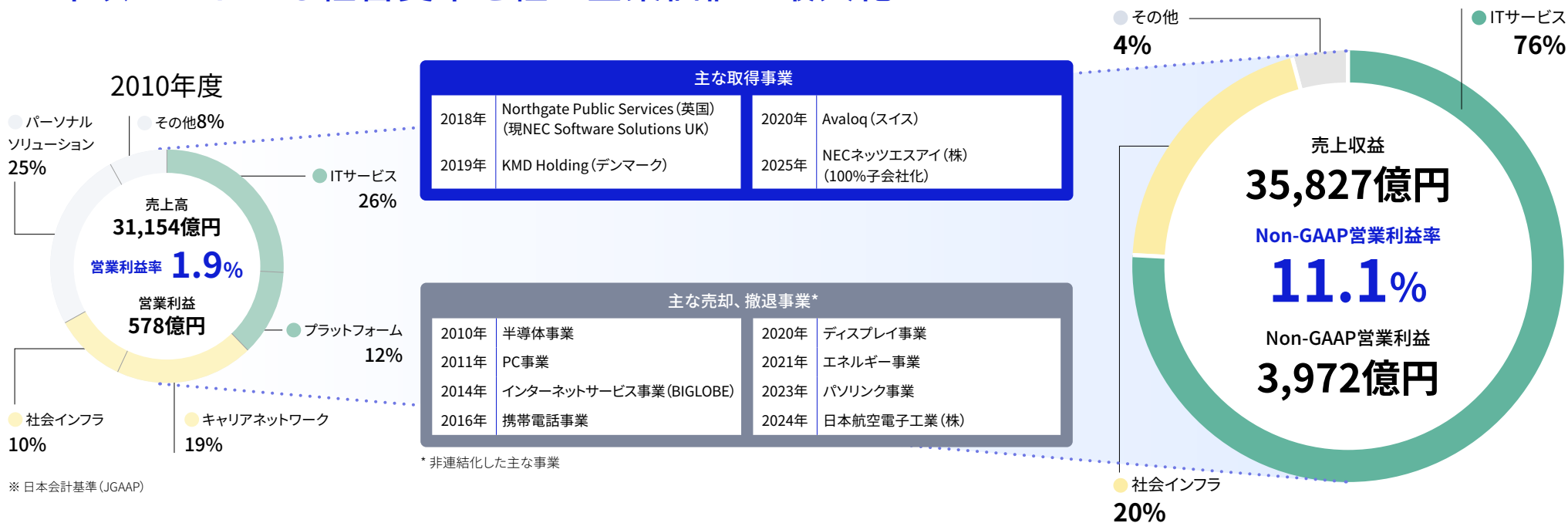


© JAXA



NECの歴史

15年以上にわたる経営変革を経て企業価値の最大化へ



時価総額 (兆円)

